

くらしの情報

平成30年度 消費者のつどい



鷺敷中央公民館

約200名参加のもと、飲み水のアンケート調査研究発表、民謡、フラダンス、創作ダンスと会員による楽しい活動の発表があった。また那賀高校のエシカル消費の啓発「服活」として家庭で不用になった衣服を無料で提供する活動、人権啓発活動グループ「サーティグラスボーイズ」の楽しい演奏、相生包括ケアセンター長の濱田医師による「長生きの秘訣」の講演があった。



とくぎんトモニプラザ

平成30年11月23日「ともに築こう 豊かな消費生活～誰一人取り残さない～」をテーマに開催。♪劇場型詐欺防止音頭♪の演奏で始まり、各団体の熱心な活動報告がありました。

記念講演《食品ロス削減と節約を叶える》ライフオーガナイザー竹内真理氏が講演。食品ロス削減の重要性を実感し今後活かしたい。

南部地区
10月27日

東部地区
11月23日

西部地区
12月1日

北部地区
11月13日



三好市中央公民館

10時受付、13時開会、三好市中央公民館で行いました。受付から開始までの時間を長くして、初めて販売を試みました。野菜、麴などよく売れました。下川駐在所の正木巡査による腹話術に始まり、地区活動報告、千葉県イオンから有本幸泰氏を迎えての講演「買い物で未来を変える～お買物で社会貢献～」で終わりました。



阿波市吉野コミュニティセンター

平成30年11月13日吉野コミュニティセンターで、120名のご参加を頂き開催致しました。土成町「地域とともに」、藍住町「健康食品送りつけ商法」、鳴門市「もったいない劇場 嫁・姑編」、上板町「ハガキによる架空請求の手口」と題して、寸劇等ですばらしい支部活動発表を、披露して頂きました。

発行 ● 特定非営利活動法人徳島県消費者協会

TEL (088) 625-8285(代) FAX (088) 625-8312 E-mail nposhouhi@eagle.ocn.ne.jp



南部地区

美波町

1月31日、会員55名が参加して美波町消費者協会新年互礼会を行いました。会長の挨拶は徳島県庁内にある消費者庁の話がされました。その後会員による演芸会（民踊、創作ダンス、フラダンス、銭太鼓）を楽しませてもらいました。又、全員で4曲程大きな声で歌い、会長の指導のもと姿勢の良くなる体操を受け、最後に阿波おどりで楽しみました。何よりも会員の一人一人が満足した顔で「是非来年も参加したい」とあたたかい言葉をもらい、司会した私にとってもやりがいのある一日でした。（尾花 善子）



貴重なお話を伺うことができた有意義な一日でありました。また県議会の一般質問の傍聴も初めての経験でした。

（連記かよ子）

やまもも

南部のつどいが那賀町消費者協会の主催で行われました。私達は徳島から参加です。楽しみにしていた地の野菜、手作りの品もあり見るのも買うのも楽しい。展示の作品も並ぶ。相生包括ケアセンター長の濱田医師の講話もあり認知症のことなどユーモアまじえてわかりやすくよかったです。又 THIRTY GRASS BOYS（人権コンサート）の楽器演奏と歌で楽しい一日でした。（楽器はギター、フィドル、5弦バンジョー、ウッドベース、フラットマンドリンです。）



（吉田恵美子）

海陽町

平成30年10月に那賀町で南部地区消費者のつどいがあり参加。那賀高校エシカルクラブ『服活（服の活用）』を知った。町内外に呼びかけ不用になった衣服を回収し、会場に沢山展示していた。あれこれ試着させてもらい気に入った服を何着か無料で頂いた。又、企業から貰った生地で防災リュックやエコバックも作成、不要となった服を藍染めしたりと工夫している。高校生がこのようにエシカル活動をしている事に感動した。今後、各市町村でもこのような取り組みをしていけばいいと思う。（三間 幸子）



那賀町

消費者庁の消費者行政新未来創造オフィスが平成29年7月県庁の10階に開設されました。那賀町消費者協会では4名が視察研修を行ってきました。

徳島オフィスでは若年者の消費者教育や子ども事故防止、障害者の消費者行動調査などさまざまなプロジェクトを展開しています。2022年度までに日本の全高校生が消費者教育を受けられるというアクションプランを作っており、また高齢者の見守りネットワークの構築や倫理的消費の推進など、徳島モデルを作り全国に発信してゆくという

東部地区

徳島市

しつこくなくならないオレオレ詐欺。私達は年金支給日に市役所前、タクト前で県警といっしょになって詐欺防止のお声かけを粘り強くあきらめずに行っています。少しでもこれがお役に立ちます様にと願いな



がら。

2月7日にエコ料理を市環境リーダー神田京子先生の御指導で、手順よく料理し和気あいあいの内に頂きました。

買物は旬の物を！環境にやさしい地産地消を！必要な物を必要なだけ！買い物袋を持って！お皿の汚れは古布で！今日からエコ料理エシカルな消費生活を始めましょう！（小谷 雅子）

西部地区

鴨島町

県下一斉の振込詐欺防止キャンペーンや、総合相談（消費者問題）も終り、恒例の一日研修に会員40名参加のもの

と、兵庫県龍野市ヒガシマル醤油工場、そうめんの里、龍野公園に行きました。食卓にかかせない醤油は播州平野の自然の恵み溢れる豊かな地で、地元原料をはじめ瀬戸内の塩、清流揖保川の伏流水によって作られ400年以上の歴史がありました。又播磨の小京都と呼ばれる龍野には哲学の道をはじめ、なつかしい童謡赤とんぼのふるさとでもありました。会員の親睦をはじめ充実した一日研修でした。



(仁木島シゲ子)

三好市

11月3日、会員15名は市役所を9時に出発し、「香川大学農学部大学祭」へ見学に行きました。何森建特任教授の発見した酵素イズモリングの研究について研究員より説明を受け、果糖、プラクトースから抽出したプシコースを試食しました。自然界の存在量の少ない単糖で、低価額で生産される道が開け、各分野の開発に期待されているようです。帰途、新しく出来た美馬市の道の駅と県立西部防災館に立寄り防災館の役割を係員から詳しく説明を受け、体育館やヘリポートの整備も進んでいるようでした。



(内田 勝子)

北部地区

上板町

当協会は、平成31年2月8日、52名が牛乳料理をいたしました。牛乳、ヨーグルト、チーズ等を使った洋食3品です。蛋白質、カルシウム、鉄分が豊富で簡単に調理出来、美味だと好評のレシピでした。次に県栄養士会の先生による「栄養成分表示等の活用について」の学習会をいたしました。

成人が一日に必要な栄養素の目安、食品表示の見方、計算方法などを教えて頂きました。

食事の基本である主食、主菜、副菜をバランス良く取ることの大切さを実感いたしました。



(福永 文子)

阿波市市場

今年度、ごみ0作戦から活動が始まりました。度々の振

り込め詐欺防止、マイバック持参キャンペーンは手馴れた行事となり、笑顔で声かけをし寒さも何のその皆元気で頑張っています。北部のつどいは自家製品を持参し完売しました。視察研修は神戸の酒造会社へ行き、昔の酒造りから現在迄を学び、試飲のお酒を味わいました。2月7日は牛乳料理教室、講師先生の指導の下、意気の合った仲間同士笑い声が混り合う中でアツという間に仕上がり、楽しく美味しく目新しい料理を戴き、幸せな顔が揃っておひらきとなりました。



(加藤ハルコ)

阿波市吉野

私達、阿波市吉野消費者協会は、2018年10月31日に、和歌山にある「稲むら火の館」へ行きました。大津波の際に、自分の刈り取ったばかりの稲束に火をつけて村民に知らせて多くの命を救ったそうです。次に昼食後に、紀州東照宮を参拝し、花王石鹼和歌山工場を見学しました。製造工程のモデルの前で係の方の説明がありました。次に養翠園を見学し楽しみました。南海フェリーの旅は、橋の無かった時代をととても懐かしく思い出し、とても有意義な研修旅行をすることが出来ました。



(露口 幸子)

板野町

7月24日、板野町消費生活相談所主催のおさいふ学ミニ講座が町民センターであり、藍染め体験ワークショップに参加しました。

講師は、板野町内の藍染工房「サアイ・ダイ・スタジオ」の田村先生御夫妻です。

和紙を藍の染料に漬け込み、引きあげを数回くり返しますと美しい藍色に染まりました。それをアイロンで乾かしてから台紙に貼りつけて表紙にし、日本伝統の「和綴じ」に仕上げました。「お寺参りをしているので、朱印帳にして大切にしたい。」という会員の方がいました。(佐藤 貴子)





消費者市民社会の構築に関する 条例が制定されました

徳島県危機管理部次長（安全安心担当） 小椋 昇明

私たちは、日常生活において、色々な商品やサービスを買って生活していますが、皆さんは何を基準に買い物しているのでしょうか。多くの方は、価格と品質・数量、あるいはデザインや安全性を重視しているのではないのでしょうか。

もし、その商品が児童労働や環境破壊の原因になっているとわかったら、あなたは購入しますか。

こうした中、昨年10月、県議会・議員提案により、日頃の買い物が社会に与える影響を考え、「人権、地産地消、環境」に配慮した商品やサービスを選択するエシカル消費の推進を皆様の生活に取り入れて頂くことにより、持続可能な社会の形成とその発展を目指した「消費者市民社会の構築に関する条例（通称・エシカル消費条例）」を制定しました。

条例には、人権の尊重や地球環境の保全、その他社会問題の解決に配慮した消費行動や事業活動を基本理念とし、県の責務、消費者や事業者等の役割を次のよ

うに定めています。

- ・県：消費者市民社会の構築に関する施策の実施やエシカル調達の推進
- ・消費者：エシカル消費に関する知識の修得
- ・事業者：消費者志向経営に関する知識の修得や事業活動への反映
- ・関係団体：エシカル消費の要素を加えた消費生活活動の推進

さらに、毎年5月第2土曜日から15日間を「消費者市民社会推進期間」と定め、今後、エシカル消費や消費者志向経営の普及・定着を図るために、ふさわしい行事を実施します。

皆様におかれましては、本条例をご理解いただき、行動に移していただくなど、「誰一人取り残さない、公正かつ持続可能な社会」を一緒に築いて参りませんか。

情報掲示板

徳島県消費者情報センター

●間違って届いたメールに返信したら...

「スマホに〇〇さんですか？とメールが届き、『人違いですよ』と返信した。それがきっかけでメールのやり取りが始まった。そのうち相手からチャットでやり取りをしたいと出会い系サイトに誘導され、登録後メールのやり取りを繰り返しているうちに、高額なサイト料金を支払ってしまった。」との相談がありました。

有料出会い系サイトの多くは、ポイントを購入し、そのポイントを使ってサイト内でメールを行う仕組みになっています。メール1通あたり数百円分のポイントがかかる場合が多く、様々な口実でメールを続けるよう促されるので、気付いた時には高額な料金をつぎ込んでしまいがちです。人違いのメールや身に覚えのないメールが届いても、返信せずに心配な方は『消費者ホットライン188』へご相談ください。
(メールマガジン1月15日配信)

12/5

一日研修旅行



12月5日、32名が参加し、朝ドラで話題の「インスタントラーメン発明記念館」を見学しました。世界でひとつだけのオリジナル「カップヌードル」を作る体験では、ワイワイ楽しみながら、自分がデザインした「マイカップラーメン」が完成。また、昼食も季節のミニ懐石とチョコッピリリッチ♡笑顔が絶えない楽しい一日でした。



レジ袋利用実態調査

毎年7月に実施していた調査を今年は9月に変更し、181世帯(424人)の協力をいただいた。一人平均1カ月10.3枚使用。全国平均では25枚。

2019年度 行事予定

● 2019第16回消費者まつり

と き：2019年5月12日(日)

と ころ：四国大学 体育館

徳島市応神町古川字戎子野123番地1

● NPO法人徳島県消費者協会総会（正会員のみ）

と き：2019年5月24日(金)

と ころ：とくぎんトモニプラザ

(徳島県青少年センター)

● 徳島県消費者大学校（募集：60名程度）

と き：2019年6月15日(土)

～8月10日(土)の間8回

と ころ：とくぎんトモニプラザ

(徳島県青少年センター)

● 徳島県消費者大学校大学院(募集:3コース計60名程度)

と き：2019年9月10日(火)

～10月8日(火)の間5回

と ころ：とくぎんトモニプラザ

(徳島県青少年センター)